

科目名	ビジネス学部(経済・経営・法を含む)・科目7	出席・回答率 (出席・回答者数/登録者数)	36.3%
			(29/80)

設問項目別回答率

【I】

(1)あなたは、この授業にどの程度出席していますか。

ア. 毎回出席している イ. 大体出席している ウ. 半分ぐらい出席している エ. あまり出席していない

ア	20.7%	イ	34.5%	ウ	34.5%	エ	10.3%
---	-------	---	-------	---	-------	---	-------

(2)あなたはこの授業に積極的に取り組んでいますか。

ア. かなり積極的である イ. やや積極的である ウ. やや消極的である エ. かなり消極的である

ア	6.9%	イ	31.0%	ウ	44.8%	エ	17.2%
---	------	---	-------	---	-------	---	-------

(3)あなたは、この授業に関する自学自習をしていますか。

ア. かなりしている イ. ある程度している ウ. あまりしていない エ. 全くしていない

ア	0.0%	イ	10.3%	ウ	48.3%	エ	41.4%
---	------	---	-------	---	-------	---	-------

(4)シラバスは授業の目標、内容、評価法などを示していますが、この授業を履修するのに役立ちましたか。

ア. かなり役立った イ. ある程度役立った ウ. あまり役立たなかった エ. 全く役立たなかった オ. 読まなかった

ア	0.0%	イ	53.6%	ウ	25.0%	エ	3.6%	オ	17.9%
---	------	---	-------	---	-------	---	------	---	-------

(5)この授業内容のボリューム(分量)は適当ですか。

ア. かなり多い イ. やや多い ウ. 適当である エ. やや少ない オ. かなり少ない

ア	10.3%	イ	31.0%	ウ	58.6%	エ	0.0%	オ	0.0%
---	-------	---	-------	---	-------	---	------	---	------

(6)この授業の難易度は適当ですか。

ア. かなり難しい イ. やや難しい ウ. 適当である エ. やや易しい オ. かなり易しい

ア	20.7%	イ	55.2%	ウ	20.7%	エ	3.4%	オ	0.0%
---	-------	---	-------	---	-------	---	------	---	------

(7)担当の先生の説明は分かりやすいですか。

ア. かなり分かりやすい イ. やや分かりやすい ウ. やや分かりにくい エ. かなり分かりにくい

ア	6.9%	イ	44.8%	ウ	37.9%	エ	10.3%
---	------	---	-------	---	-------	---	-------

(8)テキストやレジュメなど教材はこの授業の理解に役立っていますか。

ア. かなり役立っている イ. ある程度役立っている ウ. あまり役立っていない エ. 全く役立っていない

ア	17.2%	イ	41.4%	ウ	24.1%	エ	17.2%
---	-------	---	-------	---	-------	---	-------

(9)担当の先生は授業にあたり、毎回どの程度準備していると思われるですか。

ア. かなりよく準備している イ. ある程度準備している ウ. あまり準備していない エ. 全く準備していない

ア	27.6%	イ	44.8%	ウ	24.1%	エ	3.4%
---	-------	---	-------	---	-------	---	------

(10)先生の授業に対する熱意や意欲は感じられますか。

ア. かなり感じられる イ. ある程度感じられる ウ. あまり感じられない エ. 全く感じられない

ア	20.7%	イ	55.2%	ウ	24.1%	エ	0.0%
---	-------	---	-------	---	-------	---	------

(11)11月の授業内で、「授業改善シート」は実施されましたか。

ア. 実施された イ. 実施されなかった、または、実施時に欠席していた

ア	16.0%	イ	84.0%
---	-------	---	-------

(12)「授業改善シート」の結果を受けて、どの程度授業が改善されましたか。

ア. かなり改善された イ. ある程度改善された ウ. あまり改善されなかった エ. 全く改善されなかった

ア	8.7%	イ	26.1%	ウ	34.8%	エ	30.4%
---	------	---	-------	---	-------	---	-------

(13)この授業に関する受講生の声(意見・質問)に対して、教員から何らかの説明がありましたか。

ア. かなり十分な説明があった イ. ある程度説明があった ウ. あまり説明がなかった エ. 全く説明がなかった

ア	3.8%	イ	34.6%	ウ	46.2%	エ	15.4%
---	------	---	-------	---	-------	---	-------

(14)この授業を受けて、学習意欲は刺激されますか。

ア. かなり刺激される イ. ある程度刺激される ウ. あまり刺激されない エ. 全く刺激されない

ア	3.4%	イ	37.9%	ウ	44.8%	エ	13.8%
---	------	---	-------	---	-------	---	-------

(15)この授業の内容は理解出来ますか。

ア. かなりよく理解できる イ. ある程度理解できる ウ. あまり理解できない エ. 全く理解できない

ア	3.4%	イ	37.9%	ウ	44.8%	エ	13.8%
---	------	---	-------	---	-------	---	-------

(16)この授業に満足していますか。

ア. かなり満足している イ. やや満足している ウ. やや不満である エ. かなり不満である

ア	3.4%	イ	48.3%	ウ	34.5%	エ	13.8%
---	------	---	-------	---	-------	---	-------

(17)自分を作り上げる努力をするうえで、この授業は役立ちますか。

ア. かなり役立つ イ. ある程度役立つ ウ. あまり役立たない エ. 全く役立たない

ア	10.7%	イ	46.4%	ウ	28.6%	エ	14.3%
---	-------	---	-------	---	-------	---	-------

(18)あなたはこの授業を他の学生にも薦めたいですか。

ア. ぜひ薦めたい イ. できるだけ薦めたい ウ. あまり薦めたくない エ. 薦めたくない

ア	3.8%	イ	42.3%	ウ	38.5%	エ	15.4%
---	------	---	-------	---	-------	---	-------

【Ⅱ】

[A]この授業を履修した動機は何ですか。当てはまるものを全て選びマークしてください。

- (19)専門性を高めたいから (20)興味・関心を持ったから (21)友達・先輩が取ったから
(22)時間割上の都合から (23)簡単に単位が取れそうだから (24)必修だったから

(19)	17.2%	(20)	27.6%	(21)	10.3%
(22)	41.4%	(23)	17.2%	(24)	3.4%

[B]あなたがこの授業で工夫してもらいたいと思うものを全て選びマークしてください。

- (25)ビデオなど視聴覚教材の活用 (26)power pointなどのIT教材の活用 (27)上手な板書
(28)話題や例示の妥当性 (29)この中にはない (30)満足している

(25)	10.3%	(26)	13.8%	(27)	41.4%
(28)	13.8%	(29)	20.7%	(30)	20.7%

[C]この授業で先生とどのような手段で交流をはかりたいですか。該当するものを全て選びマークしてください。

- (31)教室での対話 (32)教室外での対話 (33)e-mail (34)オフィスアワー
(35)レポートによる感想や意見 (36)この中にはない (37)その他

(31)	20.7%	(32)	10.3%	(33)	6.9%	(34)	0.0%
(35)	17.2%	(36)	31.0%	(37)	0.0%		

①自己評価

まず出席・回答率であるが、36パーセントであるから多くはないが少ないというほどではない。授業の半数以上は出席していると回答する者が、9割であるから出席率は相当よいといえる。これらの数字の意味するところは、自分の授業に対する学生の取り組み方として適切であり、これからも学生の出席を促進する努力をしていきたいと考えている。

授業の難易度は、従来難しいという者が多いので、改善の努力をしているつもりであるが、難しいという者が7割から8割もいる。商取引法の分野では抽象的な概念説明をすることが比較的多いとは思いますが、レベル的にはこれぐらいでよいと考えている。しかし理解できる、自分を作り上げるのに役立つ、満足しているという者も半数前後いるので難しいけれど努力して授業に臨んでいる態度がうかがえるということであり、さしあたりこの調子でやっていくことでよいと考える。

②評価に対する教員の思い

説明がわかりやすいとわかりにくいとするものがそれぞれ約半数ずついるので、これをもう少しわかりやすいとする者が多くなるような改善努力をしていきたい。授業は判例を取り扱い実際の事件にふれることにより興味がわくように考えている。時事問題は雑談程度であるが、授業の性質上どうしても実務の取り扱いといっても、裁判所が条文の解釈にあたりどのように判断するのかということになってしまう。

学説がどのように主張し裁判所がどのように判断するのかということに関しては、説明をする者として自ずと力が入っているように思う。こういったやり方に熱意を感じている学生も少なからずいるのであろう。その反面、理解できない不満である者が1割程度いるのも事実であるから、これらの学生たちに何とか援助となる努力はしなければならないと考えている。

③より充実した授業のために・・・自己評価を踏まえての目標と課題

図表、資料は理解の手助けとなるので活用することを考えている。しかしながらアンケートの数値を見ていると、積極評価と消極評価がいずれもあるということは、学生の能力もこれにスライドする形で存在するはずであるから、両者が混在する状況にいかに対処するかはこれまた非常に難しい問題である。

ジュラル機器の使用も今風でそれらを使うことが従来の法律解釈学的側面を否定したことにはならないとは思いますが、やはり文字を自分で確認しながら地道に勉強するというやり方に親しむべきであるというところがある。試行錯誤でやっていきつつ方法を考えたい。

※①②③に記載された内容については、学生に対しては、科目名・教員名を記載し学内webにて公表します。

学外への公表については、教員名を消し、科目名を(例)「学部・科目1」という表記にして公開します。